

令和元年度 第9回座間市在宅医療推進協議会（子会議）

日 時：令和元年12月10日（火）18時30分～19時30分

場 所：サニープレイス 3階研修室

1. 在宅医療・介護連携支援室より活動報告

（ア）市内高齢者入居施設へのアンケート調査を入院時情報提供書の普及を継続中。

（イ）・高齢者入居施設からの聞き取りの結果、入居者の救急搬送時に救急隊への情報提供がスムーズにいかないという課題があることがわかった。消防にも話を聞き、まずは介護保険課保険係が作成した情報提供書を高齢者施設に普及していく方向で、支援室相談員が市内施設を回って説明をしている状況。

・介護サービス事業所の情報の充実という目的のワーキング会議の結果、調査項目の追加項目が挙げられた。来年2月の市内全調査に向けて準備を進める。

（ウ）介護事業所連絡会設立支援ワーキングチームが現在4団体のヒアリングを終了。

（エ）・ICTの運営規定が完成。説明会を開催した。

・介護サービス事業所の情報充実については来年3月のアンケート調査後にメンバーで検討の上、情報誌を作成したいと考えている。

（オ）8月以降13件増で、今年度累計27件。

（カ）第3回（10/18）：参加者47名、第4回（11/21）：参加者59名。募集定員を上回ったため市庁舎会議室へ場所を変更した。テーマは認知症。

→ テーマにもよるが、徐々に参加者は増えている。

・第5回を2/21に開催予定。テーマは「訴え おなかが痛い」

→ 事前アンケートを配信し、講師へその結果を伝えて講義内容の参考にしてもらう。

・第6回は3/28に市民参加型として開催予定。テーマは「人生会議」

（キ）3/28市民参加型研修会の開催を企画中。

（ク）11/11 4市連絡拠点情報交換会に相談員2名が出席。

・厚木保健福祉事務所が座間市の入院時情報提供書を参考に同様のものを県央地区で作りたい意向があると聞いている。

2. 座間市在宅医療検討委員会（医師会）より

【ICT構築について】

・運用規定ができたので周知を強化したい。稼働後の運営について医師会で要検討。

【座間市医療・介護連携定期研修会チーム】

・4回の研修会が終了。3/28の市民参加型研修会は座間総合病院副院長に打診。在宅側として委員も講師を担う。

・ 3月の研修会、及び来年度の研修会を企画するにあたり、案としては、ケアマネ連絡会や歯科医師会との合同研修など、いろいろな職種と共同してやっていくことも考えている。講師代等の研修費用の協力も可能なので、積極的に提案をいただきたい。

【介護事業者連絡会設立支援チーム】

現在までに4つの事業所のヒアリングを終了。以下課題を抽出。

- ① 訪問看護とリハビリの組織をひとつにまとめ、連絡協議会として立ち上げていく。
- ② 通所介護と訪問介護には核となる担当者がおらず、ヒアリングができていない。
→ 協力者をピックアップ中。また有料老人ホーム・サ高住・小規模多機能・グループホームなどは「入所施設」という枠組でまとめて連絡会を立ち上げてはどうかという案が出ており、協力者の人選中。興味を示してくれている施設がいくつかある。立ち上げは、2月を目途にまず研修会（外部講師による「介護職の人材確保について」を予定）を開催し、その後この協議会の説明などをしながら立ち上げをしていきたい。研修費用の支援は可能。
- ③ 連絡会立ち上がり後、組織化された運営を維持するための支援方法について要検討。

3. パーキング検討チームより活動報告

・ 11月末でアンケート回収が終了。現在、集計作業中。回収77件/配信200件で、回収率は低め。再回収を検討したほうがよいか？

回答していないのは通所系の施設ではないか？自分たちには関係ない・必要ないと考えている施設かもしれないので、再配信先を絞ってはどうか？

→アンケートを再配信し12/24を期限に再回収をお願いする。

・ 市へお願いしていた、春日井市へのヒアリングの回答があった。

✓ イニシャルコストは2635,200円（全額県からの補助金で開発費に充当）、ランニングコストは654,000円（委託費、市の予算）。

✓ 登録駐車場312か所、駐車台数393台だが、直近10月の利用は月間46件（延べ）。

春日井市の人口は座間市の倍以上であることを考慮すると利用率は低いと思われる。

✓ 保険加入はなく、事故があった場合は自己責任。

✓ 駐車場提供者は個人・法人さまざま。法人は薬局、スーパー、葬儀屋など。

4. その他

事業所マップについて説明。

次回、子会議 令和2年1月14日（火）18時30分よりサニープレイス座間 開催予定。

以上